

外国人とともに暮らす社会について考える講座

～多文化共生の地域づくりを目指して～



胆振地域でも外国人が増えてきています。多文化共生の地域づくりを目指し、外国人との交流や日本語学習支援に必要な心構えを一緒に考えてみませんか？
私たちは地域の「日本語学習支援者」を探しています！
講義だけではなく、ワークショップを通して体験的に学ぶ講座です。

日程

12月18日～2022年2月19日のうち土曜日全5回
13:00～16:00 (3時間)

対象者

外国人との交流や相互理解に興味がある方
胆振管内在住で全5回に参加できる方

参加費

無料 (定員30名)
※ 事前申込が必要です。

場所

苫小牧市民会館 (苫小牧市旭町3丁目2番2号) 予定
※駐車場あります

申込方法

E-mail、FAX、QRコードからお申し込みができます。
詳しくは裏面をご覧ください。

日本語学習支援者とは
外国人が地域で安心して
生活できるよう、
言葉や文化理解を
サポートする方です。
*日本語教師とは異なります。

	日時 / 講師名	内容
第一回	12月18日 (土) 13:00～16:00 湯山 英子	外国人とともに暮らす社会とは何か ・学習者の背景や多文化共生について考えます。 ・地域住民と外国人との関わり方について考えます。
第二回	1月8日 (土) 13:00～16:00 岡本 佐智子	多文化コミュニケーション～相互理解に向けて～ ・相互理解をめざすコミュニケーションの在り方について考えます。
第三回	1月22日 (土) 13:00～16:00 菅 泰雄	私たちのことばと地域 (北海道・胆振地方・伊達) ・日本語の特徴について、地域の独自性 (方言・アイヌ語等) を交えながら考えます。
第四回	2月5日 (土) 13:00～16:00 佐藤 公美	外国人とのコミュニケーション ・外国人のための学習リソース (素材) を見てみます。 ・「やさしい日本語」はなぜ必要か考えます。
第五回	2月19日 (土) 13:00～16:00 中川 かず子	多文化共生の地域づくりに向けて ・外国人と交流し、気づきや発見から地域の課題を探ります。 ・多文化共生の地域づくりに向けて何ができるか話し合います。

* 室蘭市 (7月～9月)、伊達市 (9月～11月) でも開催します。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修の際は、マスクの着用、検温、手指の消毒、体調不良時の欠席をお願いいたします。
感染拡大状況によってはオンラインでの実施に変更、または中止となる可能性があります。

申込方法

E-mail、またはFAXでお申込みの方

件名を「講座申込・苫小牧」とし、
住所、氏名（ふりがな）、電話番号、E-mailアドレスを明記のうえ、
下記よりお申込みください。

E-mail : info1@hokuto-bunka.ac.jp

FAX : 0143-22-7723



QRコード（またはURL）からお申込みの方

下のQRコード（またはURL）から
申込フォームにアクセスし、お申込みください。



QRコード

URL: bit.ly/3pnBWIQ



申込締切：令和3年11月24日（水）

- ※ 定員（30名）を超えた場合は抽選とさせていただきます。
- ※ 受講の可否につきましては、**令和3年12月3日（金）までに**、お申込み時にご記入いただいたE-mailアドレスに連絡いたします。

お問い合わせ

学校法人 北斗文化学園

北海道福祉教育専門学校 担当：西端（にしはた）

TEL: 0143-22-7711